

令和7年度 保護者による学校評価の集計結果について

R8.3

学校評価へのご協力、ありがとうございました。176名の回答があり、集計結果をR5年度からの推移として以下のようにまとめました。

1 評価項目と集計結果の推移について

[4→よく努力している、3→努力している、2→努力を要する、1→かなり努力を要する]

評価内容 4→よく努力している、3→努力している、2→努力を要する、1→かなり努力を要する	R7評価回答(%)				評価(「よく努力している」と「努力している」の割合) 96						
	4	3	2	1	R7		R6		R5		
学校の教育目標の具現	学習規律の確立 話がきちんと聞けることを学びの基本とし、「話す、見る、書く、考える」などの学びの切り替えがスムーズにできるよう指導しています。また、学習姿勢や学習道具の準備や片付けなど、基本的な学習規律の確立に努めています。	33	64	2	1	97	👑	94	👑	91	👑
	確かな学力の育成 ICT機器(タブレット端末など)やアゴラスペースの効果的な活用仲間と共に意欲的に取り組む分かる授業づくり、算数の少人数指導、ALT等による英語学習、朝活動での読書やドリル学習などを通して、基礎的基本的な学力や思考力、表現力の育成に努めています。	33	56	9	2	89	👑	92	👑	87	👑
	家庭学習の習慣化 各学年の発達段階に応じた学習の手引きを作成し、活用するとともに、保護者の方の協力を得ながら家庭学習を見届け助ましています。また、長期休業期間には適度な課題を出すなど、家庭学習の習慣化に努めています。	39	51	9	1	90	👑	88	👑	88	👑
	思いやりの心の醸成 「認め・ほめ・励ます」ことを通して、自己肯定感や自己有用感を高め、誰かへ人間関係の醸成を目指しています。また、いじめアンケートや児童と教師の教育相談を通して、いじめの早期発見・早期解決に努めています。	43	46	10	1	89	👑	86	👑	85	👑
	あいさつ 学校や家庭・地域で元気に明るくあいさつできることは、豊かなコミュニケーションを創る基本となることを指導しています。また、名前の「さん」付けを通して人権尊重の意識の定着に努めています。	44	47	7	2	91	👑	95	👑	91	👑
	公共心の育成 みんなで使う物(トイレのスリッパや掃除道具など)を大切に扱ったり整えたり、みんなで使う場所等のルールを守ったりする指導を通して、公共心の基礎の育成に努めています。	37	59	4	0	96	👑	95	👑	95	👑
	目当てのある生活 毎月の学習や生活の目標をもち、その達成に向けて継続的に努力(チャレンジ)しようとする心を奨励しています。また、学校目標や行事等の目当てを仲間と支え合い、達成する喜びを味わわせる指導に努めています。	40	55	4	1	95	👑	97	👑	95	👑
	体力づくり 体育科授業で仲間と楽しく運動したり、学習カード(水泳や縄跳びなど)を活用したりして体力の向上を図っています。また、暑さや寒さに負けず、休み時間には元気に外で遊ぶよう学級遊び等を工夫して指導に努めています。	41	54	5	0	95	👑	95	👑	93	👑
	黙々とすみずみまでの掃除 仲間と協力し、自らの役割を果たしながら静かに時間まで粘り強く掃除に取り組むことを指導しています。また、自分で汚れを見つけたら掃除方法を工夫したりして主体的に取り組めるよう指導に努めています。	39	52	7	2	91	👑	95	👑	92	👑
	緊急時の安全確保 警察署・消防署の指導、地震・火災・不審者侵入等の避難訓練や暴風警報発令時の下校訓練を年間計画に基づいて実施し、日頃から緊急時の児童の安全確保や児童の危機回避能力の育成に努めています。また、有事の際には、保護者配信メール(スマート連絡帳)を通じて速やかに保護者へ連絡し、協力を仰ぐよう努めています。	53	43	4	0	96	👑	96	👑	93	👑
児童の安全確保	登下校指導 交通安全教室の開催や、PTA・地域の方々の協力で「見守り隊」活動を行っています。また、近隣地域の不審者情報が発生した時には、緊急メールで配信して、学校職員と保護者・地域が協力して児童の安全確保に努めています。	45	47	7	1	92	👑	90	👑	90	👑
	環境美化 1つ1つ期間、を設定し、教室や廊下、玄関やトイレ等の清掃活動に力を入れたり、持ち物等の整理整頓を行ったりして、環境美化に努めています。	39	57	3	1	96	👑	98	👑	98	👑
安全安心な学校	学習環境 ユニバーサル・デザインを意識した、すっきりとした学習環境づくりや、ICT機器(電子黒板やタブレット端末など)の効果的な活用など、学習環境の整備に努めています。	35	56	9	0	91	👑	94	👑	91	👑

👑⇒95% 👑⇒95%~90% 🏆⇒90%~85% 🏆⇒85%~80% 🏆⇒80%~

2 評価結果について

各項目について、4または3と回答したの割合(%)をもとに、5段階で評価しました。令和7年度も、多くの項目で90%以上の評価(👑や🏆)をいただき、また、3年間の推移を見ると大きな低下は見られず、全体として保護者の皆様に概ねご支持いただいていることが分かりました。

昨年度の評価を受けて、重点的に取り組んだ「家庭学習の習慣化」と「思いやりの心の醸成」は、いずれも2~3%の上昇となりました。「家庭学習の習慣化」では、ドリル学習や音読等に加え、タブレット端末を活用した学習や器楽演奏、自主学習など、多様な課題に取り組めるよう工夫を続けていきます。家庭学習は、「短時間でも毎日続けること」が大切で、学習習慣や自己管理能力、自立心など、お子さんの生きる力を育む時間となります。学校と家庭の連携が重要ですので、今後ともご協力をお願いいたします。また、「思いやりの心の醸成」では、引き続き、縦割り活動「かがり火」や、児童会による「全校遊び」などの異学年交流の場、あいさつ運動、人権週間「ひびきあいの日」や「そらいろのたね宣言」の取組などを工夫しながら、相手を思う気持ちや集団の一員としての望ましい関わり方を育てていけるよう努めてまいります。

一方、昨年度上昇した「確かな学力の育成」は、再び90%を切りました。今後一層、ICT機器を効果的に活用しつつ仲間と学び合い、子どもたちが楽しい、もっと学びたいと思える授業づくりに努めてまいります。また、高学年を中心に、教師の専門性を生かした教科担任制を敷き、必要に応じて低学年にも取り入れるなど指導体制を工夫し、子どもたちの学力向上に努めてまいります。

記述欄には、学年内の学習進度や家庭学習、掃除、運動会、学校からの配信文書などに関するご意見をいただきました。貴重なご意見をありがとうございます。これらを踏まえ、よりよい教育活動となるよう検討・改善を進め、保護者や地域の皆様と協力しながら子どもたちの成長を支えてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。